

団体紹介

フラダンス修善寺

誰でも気軽に参加できる

フラダンス教室

ハワイに伝わる伝説によれば『ラカ』と『ヒアカ』という二人の女神に男性が踊りを捧げたものがフラダンスの始まりだと言われ



ています。古代ハワイ人はより多くの収穫を願い、全身を使って神に祈りを捧げました。現在、ハワイで見られるフラダンスはそんな伝統的なフラダンスと現代的なフラダンスに分かれます。

私たち修善寺教室は宗教的な意味合いは無く、ウクレレを伴奏に、お花のレイ、髪飾りなどを身につけて優雅に踊るフラダンスに挑戦しています。仲間は現在十八人。毎月第一・第三月曜日の十三時から十五時までレッスンしています。月二回のレッスンでは賑やかな笑顔があふれ、明るい気持ちのいい汗をかいています。

伊豆中央ケアセンターへ慰問に行ったとき、私たちの踊りに合わせて入所者の皆さんも手をたたき、体を動かして、嬉しそうに踊ってくれました。私たちは上手に踊ることよりも、皆さんにとってフラダンスがすこし身近なものになっ



たことが、何より嬉しかったです。そして、フラダンスを通して人の役に立つ喜びを感じました。

「上手じゃなくても大丈夫」「楽しいのが一番」素敵なフラダンスは年齢を問いません。踊るとなんだか幸せな気分になります。フラダンスの持つ不思議な魅力で、今までと違った自分になれるのも楽しみです。

【連絡先】鈴木 照子
☎(76) 3249

俳壇

天城俳句会

旗ふって呼ぶ渡し舟水温む

(葦山) 渡部 龍子

天城嶺は墨絵の中の夕朧

(長野) 小野寺美子

万愚節姥も今日より伊豆市民

(吉奈) 城所 れい

湯けむりや天城八湯月おほ

(門野原) 小森 恵美

桃の花散り桃色の風生めり

(門野原) 小森せつ子

月朧鍵穴探す手暗がり

(門野原) 宿崎ふじ子

月おぼろ夕鶴機を折はじめ

(矢熊) 鈴木 恵津

記念樹の主いま白寿八重桜

(門野原) 古見はるえ

雨後の槽こぞりて春茸目覚めきり

(矢熊) 堀江みち子

母看とる朧夜明るくこと遅し

(門野原) 正木いすず

みんなの広場



大石 ももか 萌々香ちゃん

- 修善寺(小山)
 - H14年10月16日生まれ
 - 大石耕司・麻美さんの長女
- はじめまして萌々香です。かわいいプタちゃんのぬいぐるみがお気に入りだよ。



小林 あゆむ 歩夢くん

- 佐野地区
 - H14年9月21日生まれ
 - 小林信一・美和さんの長男
- こんにちは、歩夢です。大好きなお魚をいっぱい食べて早く大きくなりたいな。

ママの手作り

◎健康(長生き)の秘訣は

自宅でワサビの農作業の手伝いをして、手先をよく使うことが健康にいいのではないのでしょうか。5日に一度の地区の老人クラブでのゲートボールも楽しくて、健康にはいいですね。

◎楽しみ生きがい

畑で野菜を作ったり、花を育てるといったことが楽しいです。今はバラの花がとてもきれいに咲いています。



いきいき

やすみ 塩谷保美さん

- (筏場)
●大正3年2月26日生まれ

歌壇

天城山脈短歌会

行く雲を惜しみてしばし窓際に立てば八十路の夢湧きてくる(下船原)仲原よしの町名は市に変われども山又山かかわりなしと芽吹き彩る(市)山古見よし鮮明に浮かびし富士に風ありて頂の雲とこころ定めず(月ヶ瀬)久保田紀子武豊ハルウララにとともに走りたり熱狂したる全国ファン(西)平安藤豊子遠き日をよみがえらせる樹下より仰ぐ桜の花満ち咲きけり(門野原)浅田千代山さくら咲き静もれる卯月来て里はあつたかな新都市となる茅野浅田とみ子手のひらに山の芽がきの香りあり恵みをうけしぜんまいを揉む(金)山小澤きく代西天城尾根をめぐれば芽吹く木々淡き色して米さくら咲く(天)熊鈴木ふさえ立ち並ぶマンシヨン通りに桜舞い横断バックの曾孫一年生(天)熊堀江美輪はるかなる屋久島の地に抱かれて君は病みしも癒えて安けし市山浅田みち子